

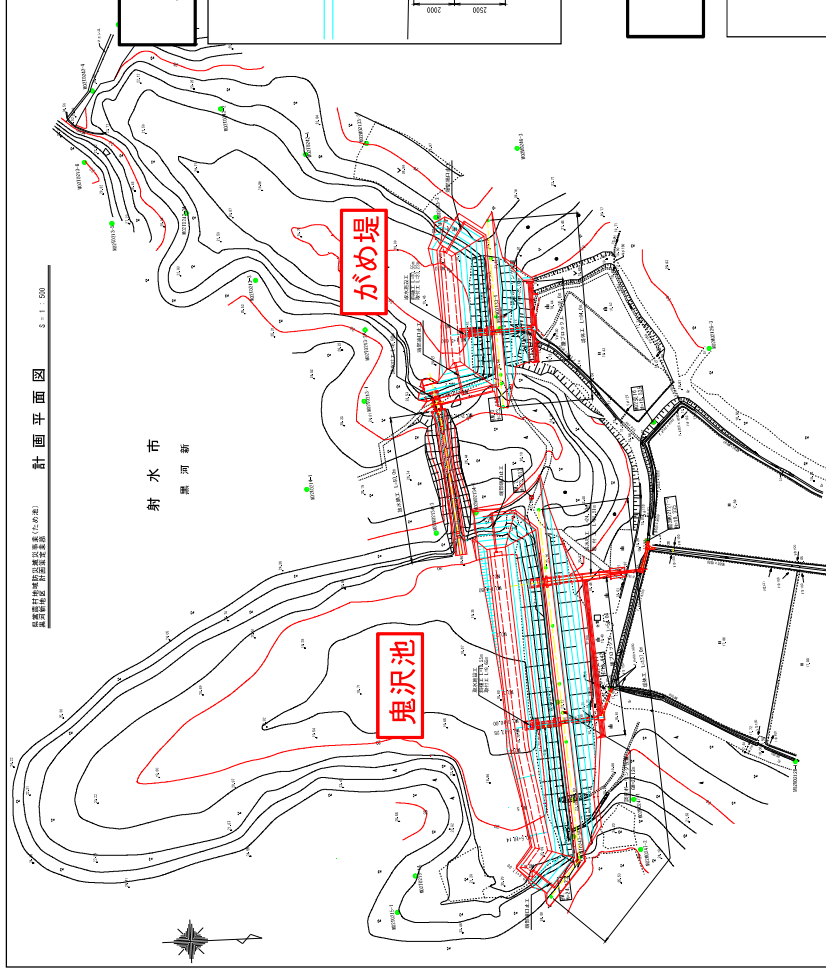
環境検討概要地区調書

事業名	農村地域防災減災事業 (ため池整備事業)	地区名 (所在地)	黒河新地区 射水市黒河新 地内
工期	着工 令和3年度 完成 令和7年度	事業費	〇〇〇 万円
主な 事業内容	<p>○工事内容</p> <p>鬼沢池は江戸時代末期に築堤、がめ堤は築堤時期不明のため池である。また、両池ともに過去の改修時期は不明であり、取水施設は老朽化し、洪水吐の断面が不足している。以上により、当該事業を導入して両ため池を改修し、下流の民家等への災害を未然に防止し、営農の安定化を図るものである。</p> <p>受益面積 2.3ha 堤体工 1式 洪水吐工 1式 取水施設工 1式</p>		
環境マスタープラン の位置付け	射水市田園環境整備マスタープランでは、本地区の施工箇所は環境配慮区域に位置づけられており、周辺景観等に配慮しつつ、農業農村整備事業を実施することとなっている。		
環境配慮の 実施方法	環境創造区域	環境配慮区域	
		<p>①ため池下流水路に配慮し、工事期間中は汚濁水の流出防止に努める。</p> <p>②ため池内に生息する生物については、一時的に移動させる。</p> <p>③極力、施工範囲を小さくすることにより、周囲の動植物に配慮する。</p> <p>④地域環境に配慮し、施工機械は排出ガス対策型、低騒音対策タイプを標準として使用する。</p>	
配慮のための 施設			
環境配慮の 5原則		影響の軽減/除去…上記①、②、④ 最小化…上記③	

環境配慮調査 (農村地域防災減災事業)

事業名	市町村名	農村地域防災減災事業 (ため池等整備事業)	県名	地区名	黒河新地区 (鬼沢池、がめ堤)	市町村名	射水市
田園環境マスタープラン	富山	本地区における環境配慮の方法	富山	地区名	施工上の配慮	黒河新地区 (鬼沢池、がめ堤)	射水市
	富山	本地区における環境配慮の方法		田園環境整備 マスタープラン との整合性	施工上の配慮	本地区は、環境配慮地区となっており、工事の実施に当たっては、多様な生物の生息環境の維持を図るため、必要に応じて専門家の助言を得ながら、その影響の緩和を図るなど環境配慮に努める。	射水市
本地区での配慮・ 創造の区分	環境配慮区域	環境配慮区域		配慮内容の決定根拠	本事業に伴う環境配慮内容については、射水市農業農村整備環境検討委員会にて、意見交換会を行う。		
本地区で配慮すべき 動植物等	ヨシノボリ類等の魚類	ヨシノボリ類等の魚類		環境配慮部分の経済効果算定への反映	有 (算定効果名称)	無	
調査した時期と その内容	令和2年7月31日に水辺の生き物調査を実施。調査の結果、ヨシノボリが確認された。	令和2年7月31日に水辺の生き物調査を実施。調査の結果、ヨシノボリが確認された。		環境情報協議会開催年月日		令和2年11月13日	

農村地域防災減災事業(ため池) 黒河新地区 計画平面図



堤体全景(鬼沢池)

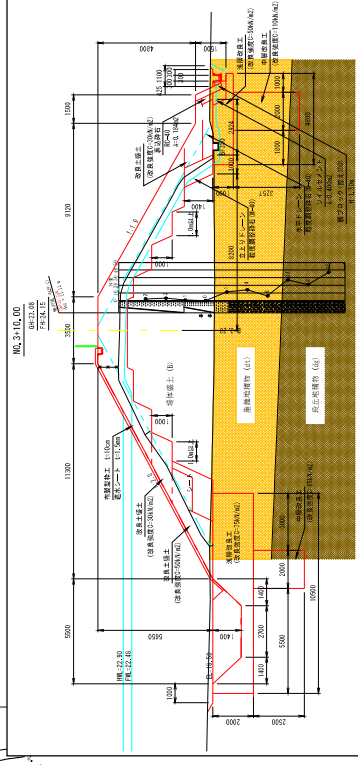


緊急放流能力のない取水施

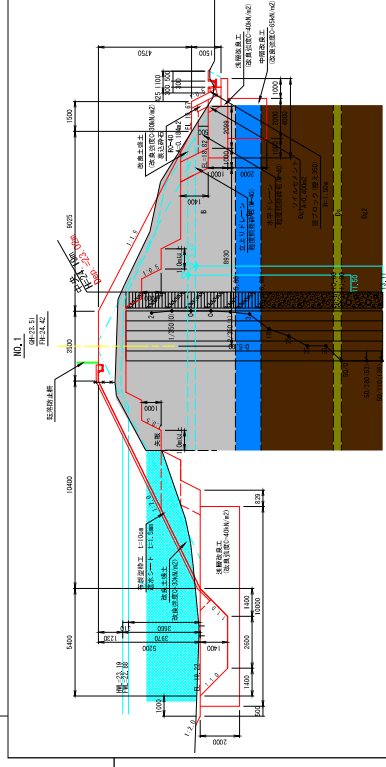


堤体からの漏水(がめ堤)

鬼沢池 標準断面図



がめ堤 標準断面図



1. 事業名及び地区名 : 農村地域防災減災事業(ため池) 黒河新地区
2. 事業箇所 : 射水市黒河新 地内
3. 全体事業計画
 - (1) 受益面積 : 2.3ha
 - (2) 主要工事 : 堤体工 1式
 - (3) 総事業費 : ○○百万円(国55%、県35%、市10%、地元0%)
 - (4) 事業工期 : 令和3年度～令和7年度(5カ年)

NO 1

ヨシノボリ類



NO 2

調査状況

